

平成 29 年 9 月 29 日

公益財団法人庭野平和財団
理事長 庭野 浩士 様

コード番号： 16-A-041
在日コリアン青年連合(KEY)

平成 28 年度報告書

「在日コリアン歴史発信プロジェクト」

1. 団体および実施事業の紹介（400 文字程度で簡潔にご記入ください）

当会は“在日コリアン青年が集い、学びあう場”として 1991 年に設立された NGO です。国籍を問わず朝鮮半島にルーツを持つ青年が、同じルーツを持つ仲間と出会ったり、自分のルーツに触れたりすることができる場であり、様々な活動を通じて在日コリアン青年のエンパワメントを行っています。大阪と兵庫の二地方に事務所を構え、小規模な団体ながら、互いの活動趣旨を共有する他の市民団体や個人とのネットワークをたいせつに、草の根的活動に日々励んでいます。

日本社会では、在日コリアンの歴史を学ぶ機会にはほぼ無く、多くの在日コリアン青年たちはルーツを肯定的に捉えることが難しい状況です。また、日本の若い世代にとっても、在日コリアンに関する情報はインターネットなどを介して偏見が入り込み、ヘイトスピーチなどの排外主義に陥る人が増えているのが現状です。

本事業は、次世代の若者たちに向けて、わかりやすく具体的な在日コリアンの歴史を発信することを目的にしています。事業の軸として、若者世代が在日コリアンの歴史を学べる歴史教材『在日コリアンの歴史を歩く 未来世代のためのガイドブック』（彩流社）を制作・出版しました。

2. 社会に伝えたい成果や課題（600 文字程度で簡潔にご記入ください）

本事業の最大の成果は『在日コリアンの歴史を歩く 未来世代のためのガイドブック』（彩流社）の制作・出版です。当ガイドブックのオリジナリティは、若者読者を意識した工夫、歴史を豊かに捉えるための構成です。

主に地域史、個人史、家族史という三つの章で構成され、地図、写真、証言などを多く掲載しています。さらに、在日コリアン三・四世代の会員が、フィールドワークやツアーなどの活動を通して感じ、考えたことをコラム形式で執筆し、掲載しました。また、初めて学ぶ人のために、巻末には歴史用語解説、在日コリアン 110 年通史、最新の年表も付けました。

当ガイドブックの読者を増やすことで、まず、在日コリアンの歴史を学ぶ場所・機会がない、在日青年たち当事者が、自身のルーツを肯定的に考えることができます。また、大阪、神戸、京都など集住地域における在日コリアンの生活史が知られることにより、それぞれの地域社会におけるマイノリティ理解促進の効果があります。さらに、植民地支配という大きな歴史の中で生じた「小さな物語」を具体的に知ることを通して、次世代間における東アジアの共生社会実現に不可欠な豊かな歴史認識の共有に貢献します。

今後は、当ガイドブックの内容を元に、書店イベントや、学校教育現場でのプログラム、国際交流イベントでのパネル展示、オンラインコンテンツ制作など発信活動を継続し、在日コリアンの歴史と日本・朝鮮半島の歴史の理解促進に努めていきます。

以上